

地元愛について



The Ogura Annually

港区議会議員 小倉りえこ ~区政報告会のまとめ号~



麻布十番商店街振興組合 会長
港区商店街連合会 会長 兼
小倉りえこ後援会 会長 須永 達雄様

第3回 報告会



麻布十番商店街振興組合 理事長
庄司 光敬様



東京1区 衆議院議員 山田 美樹様



東京都議会議員 かのの弘一様

常日頃より温かいご支援を頂いておりますことに心より感謝いたします。皆様に区議会議員としての活動をご報告するべく、2018年4月4日及び15日に区政報告会を開催いたしました。平日の夜、また週末の昼のお忙しいお時間にもかかわらず、たくさんの方々にご参加いただきました。

約1時間の報告会の中で、区政に反映された提案や港区が進めていきたい事業、政務活動費など、様々な報告を行いました。ご参加頂いた皆様には心より御礼申し上げます。



週末開催の報告会は講師を招いて
ストレッチ講座付き。

ありがとう
ございました



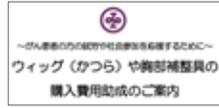
取り組んでいること：3年目の成果

- ❖ もっと地域の声を聞くための調査
- ❖ **商店街の存続・活性化策**
- ❖ 繁華街ではない商店街の維持
- ❖ 一般商品券の付加価値
- ❖ **公立小・中学校の教育改善**
- ❖ 大使館連携の強化
- ❖ **地域医療の充実**
- ❖ 観光、**道路整備**、などなど



医療：がん患者への助成制度開始

- ❖ 2017年6月から開始。都内初の助成制度。



42,800円以上の領収書合算で約3万円の助成がされます。



医療：地域包括ケアシステム

- ❖ 在宅医療・療養・介護相談窓口が開設
- ❖ 赤坂支所（運営中）
- ❖ 芝浦港南支所（平成30年9月開設予定）

港区にはもっと全体のビジョンを持つべきと取り組んできましたが、『港区らしい医療』が相談窓口の開設で正しかったかどうかはわかりません。

便利な制度になるよう応援していきます。



国際化：港区らしい教育環境の整備



外国人人口が約12%の麻布地区です。グローバルをキーワードとした六本木アカデミーが3年がかりで整備されました。

麻布地区の教育環境改善が必要な理由

- 小学校
- 中学校

- ・国際学級人気↑
- ・英語力↑
- ・児童数に差
- ・公立進学率低下
- ・選択制
- ・国際学級の受け皿



商店街振興

- ❖ 買い物 = 商店街



ちいばす車内テレビモニターや、地域情報誌、商店街イベントなどの広報に採用。商品券そのものにも印刷されました。

麻布十番大通り整備のための準備

- ❖ つまづかない安全安心の道路・歩道
- ❖ 古くなった街路灯など、設備の新調



確実な予算の確保のため、3年以上を費やして今から準備をしています。

民泊マンションデータベース作成

- ❖ 2018年6月から民泊開始。
- ❖ 港区は年間97日～180日可
- ❖ マンション民泊可/不可のリストを企業から提供してもらい、虚偽の届出を防止。

「ウチの部屋、民泊として貸すので正式に届出をします」という制度です。

トラブル回避のための最低限の策です。



区が進めていることのご報告

- ❖ 港区版ふるさと納税

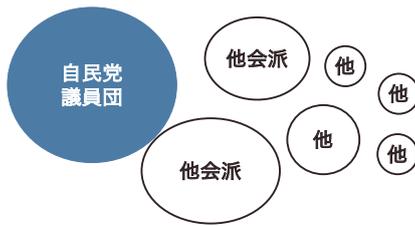
1. 台場の水質改善
2. 港区ハーフマラソン
3. 芝浦港南の橋のライトアップ



*港区も減収の影響を受けています

-15.6億円 (H28年度) → -23.7億円 (H29年度) → **-30.8億円 (H30年度予測)**

いろんな人がいます



議員は常に見られています

- ・ **地域のみなさん**
- ・ **区民のみなさん**
- ・ **区役所職員さん**



取り組みたいこと：4年目に向けて

- ❖ もっと地域の声を聞く
- ❖ もっと区の制度を調べる
- ❖ もっと区と相談する
- ❖ もっと新しいことを考える
- ❖ もっと今までのことを考える
- ❖ もっと信用される

などなど、当たり前の活動を行動的に。